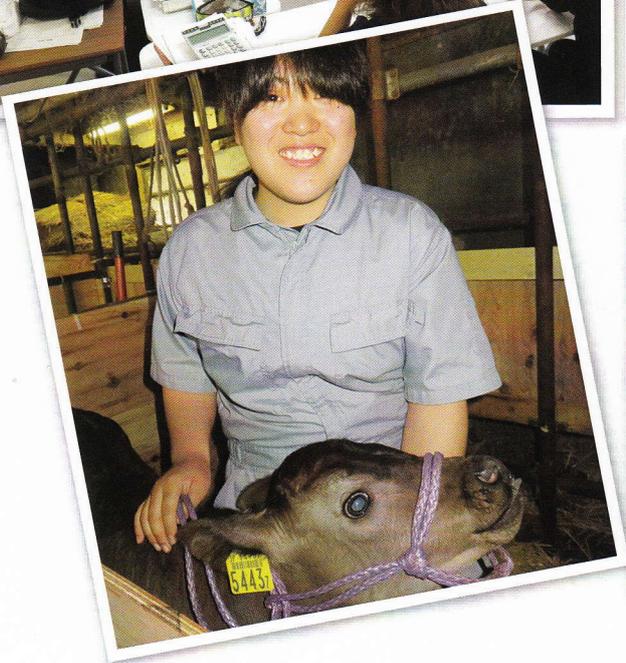


平成29年度 岩手県立盛岡農業高等学校 特別専攻科(農業科)学校案内

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School



○農業に従事しながら学べる ○普通科からも入学できる
新規就農者、農業を志す人を支援する社会人教育学科

〒020-0605 岩手県滝沢市砂込 1463 番地 TEL 019-688-4211(代表) FAX 019-688-4215
E-mail : moa-h@iwate-ed.jp URL : <http://www2.iwate-ed.jp/moa-h/>

特別専攻科 科訓 Curriculum Precepts

実理実学 Put theory into practice and learn practical science



1 教育目標

高等学校卒業後の農業後継者、新規就農者及び農業志向実践者に対し、農業の地域・技術や経営能力の向上を図り、農業及び関連産業の発展と地域社会に貢献できる担い手を育成する。

2 沿革・概要

- (1) 沿革 本校は、明治12年に獣医学舎として設立。昭和23年に岩手県立盛岡農業高等学校と改称され、昭和39年には文部省(現文部科学省)から自営者養成農業高等学校拡充整備校の指定を受け、農業教育と農業自営者養成を行い、現在に至っている。昭和45年10月20日、文部省通知、農業特別専攻科設置要項に基づき、全国に9つの農業特別専攻科が設置され、本校の特別専攻科もその一つで、昭和46年度から入学生募集を開始し、平成28年度末現在、404名の修了生を輩出している。
- (2) 学科・定員 特別専攻科(農業科) 1学年20名(2学年全体40名)
- (3) 修業年限 2か年
- (4) 入学資格 高等学校卒業または卒業見込みの方
- (5) 諸経費 授業料(月額)2,700円 諸納金合計(1年次分)30,000円

3 重点目標

次の事項に重点を置き、実践的教育活動を推進する。

- (1) 農業経営に求められる知識や新技術、関連産業との連携、環境に配慮した「持続型農業」の実践に必要な能力を習得する。
- (2) 農業経営の実態や研究ニーズに応じた個別指導により、農業実践者としてのスキルアップを図る。
- (3) 学生間の交流や研修等を通じて、農業者のネットワークづくりを推進し、地域社会のリーダーとして積極的に貢献できる農業人を育成する。

4 教育の特色

学習形態は、登校学習、課題研究学習、農業視察研修の3つの柱に重点をおいて実施している。

(1) 登校学習(年間登校日：約60日)

週2日登校し、必修科目、選択科目の学習を行う。専門的かつ実践的な知識と技術を習得する。

(2) 課題研究学習

ア 研究学習

各自の農業経営等の現場において直面する課題を研究テーマとして取り上げ、課題解決学習を行う。

イ 巡回学習

学生の実情に合わせた学習内容や課題を巡回する担当教員から指導を受け学習を深める。

ウ 資格取得

学習就農に必要な各種資格取得に向けた学習をおこなう。家畜人工授精師、受精卵移植師、削蹄師、家畜商などの畜産関係の資格をはじめ、危険物取扱者、ボイラー技士、ガス・アーク溶接、食品衛生責任者、大型特殊自動車、けん引などの一般資格、各種特別教育講習等による技能講習修了者資格取得も支援する。

(3) 農業視察研修

ア 視察研修(月1回)

県内の先進農家、農業関連事業所、研究機関等の視察研修をとおして、地域農業の理解を深め、自らの経営向上を図る。

イ 講演会・講習会

農業各分野の学識経験者、専門技術者、経営者の社会人講師による講演会や技術講習会から専門的な知識や技術の習得を図る。

ウ 研修旅行(年1回、県外)

県外優良農家や農業関連施設等の視察や学生間の交流を行い、地域農業振興を目的としたネットワークづくりに役立つほか、広い見識を持った経営感覚の育成を図る。

5 教育課程(平成29年度)

| 教科科目 | 科目 | 単位数 | 1年 | 2年 | | |
|----------|--------|---------|----|----|---|-------|
| 農業 | 必修科目 | 環境農学概論 | 1 | 1 | | |
| | | 農業経済概論 | 1 | 1 | | |
| | | 農産物流通概論 | 1 | 1 | | |
| | | 農業経営学 | 2 | | 2 | |
| | | 土壌肥料学 | 2 | | 2 | |
| | | 食品加工学 | 2 | 1 | 1 | |
| | | 農業機械学 | 2 | 1 | 1 | |
| | 農業情報演習 | 2 | 1 | 1 | | |
| | 選択科目 | 作物学 | 8 | 4 | 4 | 1科目選択 |
| | | 園芸学 | | | | |
| | | 畜産学 | 2 | 2 | | 1科目選択 |
| | | 植物病理学 | | | | |
| | | 家畜繁殖学 | 1 | | 1 | 1科目選択 |
| | | 植物育種学 | | | | |
| 動物育種学 | | | | | | |
| 研修学習 | | 6 | 3 | 3 | | |
| 課題研究 | | 28 | 14 | 14 | | |
| ホームルーム活動 | | 2 | 1 | 1 | | |
| 合計 | | 60 | 30 | 30 | | |

※ 課題研究は、自宅での農業実践および研究活動とする。



種苗会社で会社の概要説明



農事組合法人で代表者から経営説明



巡回指導 新規就農野菜の栽培



ハウスビニール加工機械の見学



県外研修集合写真(北海道函館方面)

年間行事

- 4月 入学式、学生交流会
- 5月 巡回指導(翌年2月まで)
- 6月 県内見学研修
- 7月 県内畜産共進会见学
- 8月 県外研修計画
- 9月 県外研修実施、家畜受精卵移植講習会
- 10月 盛農祭、牛削蹄師講習会
- 11月 家畜人工授精師講習会
- 12月 家畜商講習会、専攻科入試、合格発表
- 1月 県農業青年の集い参加
- 2月 課題研究学習発表会
- 3月 卒業式・修了式、専攻科再募集

生徒状況

生徒在籍数一覧

| | 畜産 | 園芸 | 合計 |
|-----|----|----|-----|
| 1学年 | 2名 | 3名 | 5名 |
| 2学年 | 3名 | 2名 | 5名 |
| 合計 | 5名 | 5名 | 10名 |

在籍学生の就農地域

| | 現住所 |
|-----|----------------------|
| 1学年 | 盛岡市1、八幡平市1、葛巻町2、紫波町1 |
| 2学年 | 花巻市1、滝沢市2、遠野市1、矢巾町1 |

課題研究内容 (抜粋)

- ・畜産 和牛繁殖の儲かる方法その2～強化哺乳を活用した発育研究
- ・畜産 家業である酪農業を1年間やってみての考察と課題
- ・畜産 酪農家としての1年を通して
- ・園芸 ネギの栽培を1年間やってみた感想
- ・園芸 野菜応援隊活動における影響
- ・園芸 雑穀・野菜の農業経営方針の確立パート2
- ・園芸 土壌消毒で雑草を駆除し、ほうれん草の収量を上げる取り組み



卒業生からのメッセージ

二戸市 雑穀・野菜経営 田口拓実さん 新規就農 (平成28年度修了)

特別専攻科を修了し二戸市で雑穀・野菜経営をしています。在学中に学んだことは多く、講義では少人数制で丁寧に指導いただき、視察研修では多くの現場をこの目で見て農業者ネットワークの重要性を知りました。また、先生方の巡回指導も我が家の経営について直接支援いただきました。今後は、みなさんに農業の魅力を感じてもらえるような雑穀・野菜経営を目指し、地域が元気になるよう尽力していきたいと思います。



入試ガイド

入試日程

| 入試の種類 | 願書の受付 | 試験日 | 合格発表 |
|-------|-------------------------|----------------|----------------|
| 入学者選抜 | 平成29年11月22日(水)～12月6日(水) | 平成29年12月13日(水) | 平成29年12月20日(水) |

試験内容

| 試験内容 | 試験時間 |
|----------|-------------|
| 筆記試験(作文) | 14:00～14:50 |
| 面接 | 15:00～ |

志願書類

- 入学願書・・・所定の用紙に必要事項を記入すること
- 入学選考料・・・所定の用紙に岩手県収入証紙950円を添付したもの
- 履歴書・身上書・・・所定の用紙に写真を添付すること
- 調査書・・・在籍高等学校長の作成したもの

再募集について

合格者の数が募集人員に満たない場合、下記日程で再募集を行います。

| | |
|-------|-----------------------|
| 願書の受付 | 平成30年2月21日(水)～3月7日(水) |
| 試験日 | 平成30年3月14日(水) |
| 合格発表 | 平成30年3月20日(火) |

お問い合わせ

岩手県立盛岡農業高等学校

〒020-0605 岩手県滝沢市砂込1463番地

TEL(019)688-4211 FAX(019)688-4215

<http://www2.iwate-ed.jp/moa-h/> 盛岡農業高校 検索

